

令和4年度（2022）公の施設目標管理型評価書

施設名	善久河川敷公園庭球場（有料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区善久河川敷		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	敷地面積 4,918㎡ 施設内容（構成施設の内容） テニスコート（グリーンサンド） 8面		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用者数の達成	・年間利用者数 4,400人以上(但し、新型コロナウイルスの影響、天候等による影響を考慮し評価する)	3,938人(R3年度3,667人、107%増)	B	天候等の影響を考慮
	サービス満足度	・指定管理に関する利用者アンケートで「満足」が70%以上	満足度全4項目のアンケート結果:「満足以上」平均100%	A	目標値を大きく達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には3営業日以内に回答	迅速に回答している ※苦情なし	B	
財務	使用料収入の達成	・年間使用料収入(免除料金除く)1,258千円以上(但し、新型コロナウイルスの影響、部活利用等による使用料免除について考慮し評価する)	870,300円(R3年度897,600円、前年度比96%)	B	天候等の影響を考慮
業務	改善勧告等の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	迅速に対応している	B	
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年1回以上実施(消防訓練・救命救急訓練など)	5/20善久水害時避難訓練 3/16救命救急訓練(普通救命講習Ⅱ) 消防訓練①6/6と②12/5の2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	3/16救命救急訓練(普通救命講習Ⅱ) ※全員資格取得済	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
人材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	①3/16 接遇研修 ②3/16 救命救急訓練(普通救命講習Ⅱ) ③3/16 施設掌握研修 ④4/12 コート整備研修(塩カル散布など)	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

- A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

新潟市の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従いながら施設管理運営を行った。土日の中学校利用が通常の件数程度に戻ってきたことで、年間利用者数の指標をクリアできた。土日の好天も一因と考えられる。ただし、使用料は前年度比96%であり、更なる稼働率向上が望まれる。
 スタッフによるコート整備(グリーンサンド補充、塩カル散布、草刈など)を細目に行い、安全な利用環境を心がけた結果、コートの安全性とスタッフの整備スキルが向上した。
 今年度も水害時避難訓練を実施した。有事の際は迅速に対応したい。

所管課による総合評価(所見)

スタッフ自らが利用者がプレイするコートの整備を行う事で、利用者目線に立ったき細かい整備ができたことは満足度アンケートにも表れております。
 利用者数、使用料が目標値に達しなかったことは残念だが、天候等の影響も考えられる。天候については仕方がない部分があると思うが、雨天翌日のコート整備など、施設を気持ちよく利用できるような努力を続けていただきたい。
 安全に利用してもらうことと併せ、利用環境の整備は利用者数を伸ばすことにつながるため、新型コロナウイルスの影響は今後も考えられるが、安心して利用してもらえる施設整備にこれからも取り組んでいただきたい。